

公衆衛生医師の育成・確保の方途に関する検討項目（案）

（ア）公衆衛生医師の育成のための方途

① 卒前教育

○公衆衛生学の講義、実習の工夫

○医師国家試験出題の工夫

○進路説明会の充実

② 卒後教育

○研修、情報提供の充実

○臨床研修医への普及啓発

③ 採用後の教育

○研修体系の確立

○研修を受講できる環境の確保

○育成に主眼を置いた人事管理

(イ) 公衆衛生医師の確保のための方途

① 募集方法の工夫

○採用計画策定

○広報の工夫（媒体・内容等）

○地方公共団体間での人事交流

○マッチング事業

② 処遇の工夫・改善

○採用条件の改善

○採用後の待遇の改善

○経済的側面

○専門資格付与

○医師の複数配置

○研修機会の確保